

ましまら



特集

新事業として本格的に活動！

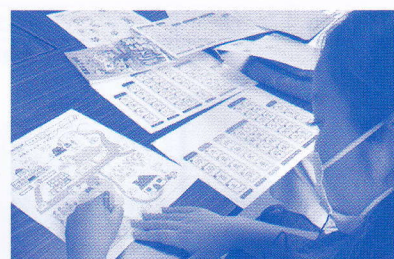
FUJICA日本語教室・よろず生活相談所

毎月第一土曜日午前9:30～11:30 と 毎月第三水曜日午後5:00～7:00
南コミュニティセンターにて（都合により変更する場合があります）

市内在住の外国人の生徒を対象に、日本語教室や学校生活の
相談窓口として小中学校と協力して取り組んでいます。



日本語や勉強の
わからない
生徒の皆さん
待ってるよ！



教室に通っている皆さんに
聞いてみました。

学校だと時間が限られていて、先生にわからない事をどう
聞いていいのかわからないが、ここだと気軽に聞けます。
いろいろな先生や友達に会えるし、休憩時間にみんなで
やるカルタ遊びが楽しい。

パズ・ダイアン・アンジュリン 中学2年

日本語教室は楽しいです。漢字や算数はむ
ずかしいけどいろいろな先生が教えてく
れ、一緒にお絵かきもしてくれます。毎回
おやつが出るのもうれしいです。一度休み
時間にみんなでかくれんぼがしたいです。

パズ・ダニエル・アンジェリカマタス 小学3年



楽しいおやつタイム。
ジュースやお菓子が出るよ

日本語教室に通って1年になります。ここに来ると外国人
の友達が多く、先生たちが親切に教えてくれるので勉強が
よくわかります。6年の時にやった都道府県カルタは、日
本の地名がわかりとても楽しかったです。

久保聖翔 中学1年

多文化共生社会の実現に向けて

高度経済成長を遂げたわが国は、近年少子高齢化
など社会構造や産業構造も大きく変化し、製造業を
中心に外国人労働力に依存しなければならない状
況になってきました。それに伴って、日本語教育を
必要とする児童生徒も増加の一途をたどり現在、愛
知県は日本で一番多い数になっています。各学校
において担当の先生方が熱心に指導しておられま
すが、国際交流協会では、平成30年9月から南コ
ミュニティセンターで「日本語教室」を開講してい
ます。これは当時、市立南小学校の浅井厚視校長
先生（現教育長）のお骨折りにより、外国人の子ども
に声をかけて実現したものです。もとより、微力
ではありますが、学校教育を側面から支援し、多文
化共生社会の実現に向けて少しでもお手伝いがで
きればと思い、これからもこの事業を続けて参りたい
と考えていますので、よろしくご理解、ご協力をお
願いいたします。

津島市国際交流協会 会長 寺田志郎

国籍別外国人住民人口の推移

各年1月1日現在(単位:人)

区分	世帯数	人 口			韓国 及び朝鮮	ブラジル	中国	フィリピン	ペルー	アメリカ	その他
		総数	男	女							
平成22年	555	1,005	451	554	186	222	271	182	17	5	122
23年	541	1,002	426	576	175	215	284	191	13	4	120
24年	538	1,000	432	568	176	207	290	192	8	5	122
25年	513	969	407	562	177	194	283	153	7	7	148
26年	480	915	378	537	182	146	261	153	6	7	160
27年	504	928	407	521	170	144	235	170	8	6	195
28年	580	1,032	477	555	168	163	226	183	9	9	274
29年	602	1,082	531	551	165	193	177	198	3	10	336
30年	707	1,228	602	626	163	183	200	244	5	9	424
31年	787	1,361	687	674	156	186	217	297	4	10	491

資料:市民課

日本語教育が必要な児童生徒の推移

	小学校	中学校	合計
平成29年	17	6	23
30年	21	9	30
令和元年	20	19	39
2年	19	17	36

資料:市教育委員会

令和2年1月1日現在の外国人住民総数は**1,606人**。

また、市内の小中学校に通う外国籍の子どもは、

令和2年10月1日現在、**41人**で

4年前と比べると**約1.8倍**に増えています。



津島カルタを使って勉強。誰がたくさんとれるかな？



センターの人気者「みなみちゃん」も応援してるよ！

日本語教室が必要な子どもたちと 藤浪中の日本語指導について

この一年で、ブラジルや他の国から移住し、本校に通う生徒が増えてきました。

ほとんどの生徒は、本人はもちろんの事、保護者も日本語や日本の文化を知りません。自分の思いを伝えたり、地域で生活していく事に苦労しているのが現状です。本校では週2日、日本語指導専属教員の派遣、また校内においては日本語指導担当教員を配置し、カリキュラムや教材を考え、指導を行っています。しかし、生徒一人ひとりの状況が全く異なるため、対応は多岐にわたります。日々試行錯誤をし、関係する教職員で相談しながら進めています。

そのような中、津島市の日本語教室「FUJICA」を活用しています。同じ境遇の仲間や地域の方々と係わる事で、日本を好きになってもらえればと思っています。まだまだじゅうぶんではありませんが、校内外と連絡を取りながら進めていきたいと考えています。

津島市立藤浪中学校教頭 大鹿居依

日本語に興味のある方、
子どもが好きな方。
一緒に外国人の子どもたちに
日本語を教えませんか



日本語教室・よろず生活相談所の活動に
ご協力いただけるボランティアを募集しています。

津島市国際交流協会

会長 寺田 志郎

事務局／津島市南門前町1丁目8-1 (尾張津島観光センター内)

TEL 0567-58-2270 FAX 0567-28-8371

Eメール info@tsushima-tia.org ホームページ <http://tsushima-tia.org>